

各 位

上場会社名 株式会社ドーン  
 代表者 代表取締役社長 宮崎 正伸  
 (コード番号 2303)  
 問合せ先責任者 取締役総務部長 近藤 浩代  
 (電話 078-222-9700)

## 業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 7 月 11 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当社は、平成 27 年 5 月期において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成 27 年 5 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 26 年 6 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	672	40	44	40	25.16
今回修正予想 (B)	593	13	19	14	9.22
増減額 (B - A)	△79	△27	△25	△26	—
増減率 (%)	△11.8	△67.5	△56.8	△65.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 5 月期)	627	3	9	8	5.49

(注) 上記業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

#### (修正の理由)

売上高については、ライセンス販売及びクラウド型サービスの売上は計画どおりに推移いたしましたが、受託開発において、品質の向上及び内製比率を高めることを目的として相対的に売上総利益率の高い案件の獲得に注力したため、案件の規模が小型化したことや納期が翌期に繰り越された案件が発生したことから、予想を下回る見込みとなりました。

利益については、売上高減少の影響を受け、外注費の抑制に努めたものの、営業利益、経常利益及び当期純利益は予想を下回る見込みとなりました。

#### 2. 特別損失の計上について

当社が保有する投資有価証券について、実質価額が著しく下落し、回復する可能性が低いと想定されるものについて評価した結果、投資有価証券評価損 3,399 千円を特別損失に計上することといたしました。

以 上